

## 助成事業の概要（2012年度）

### 一般助成

内容／対象	日本におけるアメリカ研究の振興を目的とする援助で、研究機関、研究団体を対象とする。
募 集	公募
募 集 時 期	通年
決 定 時 期	随時
助 成 期 間	最長1年
選 考 方 法	常務理事会にて選考・決定する。
応 募 方 法	書式は随意。但し、理事長宛とし、申請額および使用明細を併記する。

### 海外学会参加旅費援助

内容／対象	海外におけるアメリカ研究関連の研究集会で研究報告を行うものを対象とする参加旅費援助。 ただし、若手研究者を最優先とする。 (200,000円を上限とする。)
募 集	公募
募 集 時 期	年2回（申請締切と決定の時期はホームページに掲載。）
助 成 時 期	5日（但し、海外滞在期間のみについて）
選 考 方 法	常務理事会にて選考・決定する。
応 募 方 法	所定の申請用紙に報告を行うことを明示する文書（招聘状・プログラム等）を添えて申し込む。

### 国内フェロウシップ

内容／対象	東京大学グローバル地域研究機構・アメリカ太平洋地域研究センターおよび同志社大学アメリカ研究所において研究に従事する者に対するフェロウシップ。対象はアメリカ合衆国に関するテーマについて研究している研究者（大学院生を含む）。 (100,000円を上限とする。)
募 集	公募
募 集 時 期	①随時～2月末、②随時～7月末、③予算に余裕がある場合は、期限後でも受け付ける。
決 定 時 期	①4月末、②9月末、③随時
助 成 期 間	5～10日
選 考 方 法	常務理事会にて選考後、利用するセンターまたは研究所の同意を得る。
応 募 方 法	所定の申請用紙にて申し込む。大学院生は指導教官の推薦状を必要とする。

### 出版助成

（詳細は11ページの「アメリカ研究図書出版助成規定」に記載）

内容／対象	日本の学界で活動する研究者によるアメリカ研究の分野における研究成果の出版助成。共同研究の成果を対象から排除しないが、多数の執筆者による論文集は助成の対象としない。当面は日本語でまとめられた研究成果のみを対象とする。 (1件につき1,500,000円を上限とする。但し、実績ある研究者の著作への助成は1,000,000円を上限とする。)
募 集	公募
応 募 形 式	著者からではなく出版社から（完成稿の形で）応募する形式をとる。（但し、同一テーマによる応募は2回までとする。）
募 集 時 期	6月1日～8月31日
決 定 時 期	10月末あるいは11月初め
刊 行 期 限	2013年5月末日
選 考 方 法	アメリカ研究振興会が委嘱する出版助成図書審査委員会にて選考後、常務理事会にて決定する。
応 募 方 法	所定の申請用紙に完成原稿3部を添えて申し込む。

### その他の助成

上記助成のほか、中堅研究者が著作などの執筆のため、アメリカでの短期のリサーチを必要とする場合、旅費・滞在費の一部の助成がある。問い合わせは事務局まで。

役員（2010年6月～2012年6月）

理事長 中原伸之  
常務理事 佐藤宏子 藤田文子 油井大三郎 和久本芳彦  
理事 渥美直紀 大橋光夫 小笠原敏晶 加藤幹雄 斎藤勝利 久保文明 給田英哉 原禮之助  
本間長世 横原稔 宮内義彦 茂木友三郎  
監事 岡田泰男 瀬川昌久  
評議員 有賀貞 有賀夏紀 大西直樹 紀平英作 榊原胖夫 新川健三郎 瀧田佳子 竹中興慈  
巽孝之 長田豊臣 能登路雅子 野村達朗 橋本徹 藤倉皓一郎 藤田純孝 古矢旬  
別府恵子 松本悠子 山本正

アメリカ研究図書出版助成規定

【助成の対象】

助成の対象となる図書は、日本の学界で活躍する研究者によるアメリカ研究の分野における研究成果で、学術的価値が高く、市販性が限られたものとする。学位論文に手を加えたものなど比較的若い研究者の最初の研究書を優先対象とする。博士論文を出版する場合には、ある程度幅広い読者にも理解されるように改稿することが望ましい。ただし、すでにかんりの研究歴がある著者のものであっても、アメリカ研究における重要テーマを扱いアメリカ研究にとって刺激的な効果をもつような著作については、助成することがある。共同研究の成果を対象から排除しないが、多数の執筆者による論文集は助成の対象としない。当面は日本語でまとめられた研究成果のみを対象とする。不採択になった図書原稿を改訂して次年度以降に再申請することは1回に限り認められる。

【助成の対象となる経費、助成額】

助成の対象となる経費は、出版にかかわる直接経費（組版代、印刷代、製本代）の全部または一部であり、付帯経費は対象としない。助成額は1件につき150万円を上限とする。また、すでに実績のある研究者の著作については、1件につき50万円ないし100万円とする。

【助成の申請】

助成の申請の受付期間は毎年6月1日から8月末日までとする。助成の申請は、出版社が行なう。申請資格がある出版社は学術出版に実績をもつ出版社とする。出版社が助成を申請するに当たっては、完成原稿写し3部（A4の用紙に両面印刷したもの）と、所定の申請書を提出することを要する。

【助成の決定】

助成対象および助成額の決定は、アメリカ研究振興会が委嘱する出版助成図書審査委員会の審査を経て、常務理事会で行なう。助成の決定は毎年10月末から11月初めに行い、決定次第申請者に通知する。その際、審査委員の意見に基づき、原稿が改善・補強されることを期待し、それを前提として助成する場合もある。

【助成の条件】

助成を申請した出版社は、助成が決定した著作を、原則として翌年5月末までに出版しなければならない。助成金は著作が刊行され、8部がアメリカ研究振興会に提出されたときに、出版社に対して支払われる。

刊行された図書には、財団法人アメリカ研究振興会の出版助成金を受けたことを明記しなければならない。

【計画の変更】

助成が決定した著作の著者あるいは出版社が出版に際して著作の内容や長さを大幅に変更しようとする場合、著作の題名に変更を加えようとする場合、また刊行が所定の期限内にできない場合には、あらかじめその旨をアメリカ研究振興会に報告し、承認を得なければならない。なお、助成が決定された後に、発行部数の削減を行うことは助成の趣旨からして受け入れられない。

2012年2月22日発行 財団法人アメリカ研究振興会

事務所案内 所在地 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-13-1 第一生命館内  
TEL & FAX (03) 3201-2010  
発行人 中原伸之

メール・アドレス info@amsf.or.jp  
ホームページ・アドレス http://www.amsf.or.jp

海外学会参加旅費援助・国内フェロウシップ・出版助成の申請用紙はホームページからダウンロードできる。

印刷所 タナカ印刷(株) 〒104-0031 東京都中央区京橋3-12-4

海外学会参加旅費援助申請書

(1) 氏名： 印

(ローマ字)

年齢：                    年                    月                    日生                    歳

性別：                    男                    女

(2) 住所：

(ふりがな)

電話：

(3) 所属大学・学部

職名：

(4) 最終学校名：

卒業年月日：                    年                    月                    日

(5) 参加する会議名：

開催地：

主催者：

期間：

(6) 出発予定日：                    年                    月                    日

帰国予定日：                    年                    月                    日

(7) 申請者の会議において果たす役割：